



平成 28 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 コビキタス
代 表 者 名 代表取締役社長 佐野 勝大
(コード 3858、東証 JASDAQ)

問合せ先
役職・氏名 執行役員管理本部長 森 正章
電 話 03-5908-3451

平成 28 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 14 日付「平成 27 年 3 月期決算短信（非連結）」において公表した平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高 (百万円)	営 業 利 益 (百万円)	経 常 利 益 (百万円)	当 期 純 利 益 (百万円)	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	1,150	18	19	16	1 円 80 銭
今回修正 (B)	940	△140	△136	△138	△13 円 29 銭
増減額 (B - A)	△210	△158	△155	△154	
増 減 率	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	885	△208	△209	△222	△24 円 79 銭

2. 通期業績予想修正の理由

通期売上高は、次の事由により、当初の予想から210百万円の未達となる見込みです。

(1) 業務提携に基づく案件成立の遅れ及び失注

車載機器向けプラットフォームに関する業務提携先と共同で取り組んだ車載機器向けの大型開発案件について顧客の計画見直しにより失注したこと、また、大手システムインテグレーターとの業務提携における IoT 関連の大型開発案件が先方の計画見直しにより失注したこと等、当期までに提携した業務提携先との間における具体的商談レベルの大中規模の受託開発案件が、複数存在しており、そのいくつかの成立を見込んでおりましたが、案件の失注や、検討期間の長期化により想定を下回る結果となりました。

(2) 既存案件の期ずれ及び、新規受託開発案件の計画未達

①複数の獲得済み案件について、顧客都合による期ずれが発生したこと

当社クラウドプラットフォーム「dalchymia」を利用する顧客アプリケーションサービスの開始時期の遅れにより利用料収入及び同顧客アプリケーションサービス実現に必要な機器の出荷遅れによる機器向けロイヤリティ収入の獲得が遅延しております。

②車載機器向けのネットワーク製品に関する受託開発案件等、新規顧客の受託開発案件の獲得が想定を下回る結果となったこと

(3) M&A 案件の成立時期の遅れ

M&A 案件の成立は、複数の検討対象案件が存在していたことから、高い可能性ではないものの、ある程度の確度における当期中の案件成立の可能性を期待していたところ、結果として、案件成立は、平成 27 年 12 月 14 日に発表しました株式会社エイムとの案件を含め、来期以降に延期となったこと。

なお、費用面は、車載機器分野及びスマートエネルギー分野における取組強化に伴い、品質管理体制を強化するとともに、米国において IoT 分野における先端技術の調査研究等を目的とした海外拠点を設立したこと、並びに、当初の予想以上に新株予約権に基づく調達が順調に推移したことにより関連コストが増加いたしました。一方、人員計画の一部未達による人件費の減少、売上計画の一部未達に伴う外注費等の減少の結果、総じて、費用は当初予想より減少する見込みであり、上記の通り修正を行います。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上